

板橋 高等学校 令和7年度（1学年用）

教科 外国語

科目：英語コミュニケーションⅠ

教科： 教科 外国語 科目： 英語コミュニケーションⅠ

単位数： 3 単位

対象学年組：第 1 学年 1 組～ 7 組

教科担当者： (1～3組：岡城) (4,5組：新村友) (6,7組：川崎)

使用教科書： (MY WAY English CommunicationⅠ)

教科 教科 外国語

の目標：

【知識及び技能】

4技能について、実際のコミュニケーションにおいて活用できる知識・技能を身につける。また、学習を通じて、言語の働きや役割などを理解する。

【思考力、判断力、表現力等】

場面、目的、状況に応じて、日常的な話題から時事問題や社会問題まで幅広い話題について、情報や考えなどを外国語で的確に理解したり適切に伝え合う。また、聞いたり読んだりしたことなどを活用して、自分の意見や考えなどを話したり書いたりして表現する。

【学びに向かう力、人間性等】

他者を尊重し、聞き手・読み手・話し手・書き手に配慮しながら、外国語で聞いたり読んだりしたことを活用して、自分の意見や考えなどを話したり書いたりして表現する。また、言語やその背景にある文化に対する関心を持って自律的、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図る。

科目 英語コミュニケーションⅠ

の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
外国語の音声や語彙、表現、文法言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けるようにする。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりすることが出来る力を養う。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域					評価規準	知	思	態	配 当 時 数
			聞	読	話 〔や〕	話 〔発〕	書					
1 学 期	A 単元 Lesson 1 【知識及び技能】 現在形・過去形、進行形、SV0。またそれらをもとにことわざについて、話し手・書き手の意図を捉えたり、話したり書いたりして伝える技能を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 世界のことわざについて聞いたり読んだりしたことを活用しながら、ことわざについて話したり書いたりして伝える。 【学びに向かう力、人間性等】 世界各地の特徴的なことわざについて理解を深め、自分の好きなことわざについて話したり書いたりして伝えようとする。	・教材 授業用ワークシート 単語テスト 教科書 Workbook ・一人1台端末の活用 辞書アプリ	○	○	○	○	○	単語学習ワークシート 内容に関するワークシート ○リスニング問題 ○ライティング活動 ○スピーキング活動（やり取り・発表） ○リーディング 文法学習についてノートにまとめ提出 Workbookの問題を解き提出	○	○	○	10
	定期考査								○	○		1
	B 単元 Lesson 2 【知識及び技能】 助動詞、受け身、助動詞のついた受け身。またそれらをもとに写真家・岩合光昭さんの生き方や考え方について、話し手・書き手の意図を捉えたり、話したり書いたりして伝える技能を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 写真家・岩合光昭さんの生き方や考え方について聞いたり読んだりしたことを活用しながら、自分の好きな動物について話したり書いたりして伝える。 【学びに向かう力、人間性等】 人間は動物から学ぶべきだという考えについて理解を深め、その意見に対して自分の考えを話したり書いたりして伝えようとする。	・教材 授業用ワークシート 単語テスト 教科書 Workbook ・一人1台端末の活用 辞書アプリ	○	○	○	○	○	単語学習ワークシート 内容に関するワークシート ○リスニング問題 ○ライティング活動 ○スピーキング活動（やり取り・発表） ○リーディング 文法学習についてノートにまとめ提出 Workbookの問題を解き提出	○	○	○	12
	C 単元 Lesson 3 【知識及び技能】 動名詞、to不定詞の名詞的、形容詞的、副詞的用法。またそれらをもとに高校生が新しい宇宙食を開発した経緯について、話し手・書き手の意図を捉えたり、話したり書いたりして伝える技能を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 高校生が新しい宇宙食を開発した経緯について聞いたり読んだりしたことを活用しながら、宇宙で食べてみたい日本の食べ物について話したり書いたりして伝える。 【学びに向かう力、人間性等】 宇宙食の特徴と高校生の創意工夫について理解を深め、その意見に対して自分の考えを話したり書いたりして伝えようとする。	・教材 授業用ワークシート 単語テスト 教科書 Workbook ・一人1台端末の活用 辞書アプリ	○	○	○	○	○	単語学習ワークシート 内容に関するワークシート ○リスニング問題 ○ライティング活動 ○スピーキング活動（やり取り・発表） ○リーディング 文法学習についてノートにまとめ提出 Workbookの問題を解き提出	○	○	○	12
	定期考査								○	○		1
	D 単元 Lesson 4 【知識及び技能】 現在完了形、現在完了進行形、過去完了形。またそれらをもとに『クマのプーさん』に込められたメッセージについて、話し手・書き手の意図を捉えたり、話したり書いたりして伝える技能を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 『クマのプーさん』に込められたメッセージについて聞いたり読んだりしたことを活用しながら、留学生に紹介したい日本の物語について話したり書いたりして伝える。 【学びに向かう力、人間性等】 友情についての普遍的なメッセージについて理解を深め、その意見に対して自分の考えを話したり書いたりして伝えようとする。	・教材 授業用ワークシート 単語テスト 教科書 Workbook ・一人1台端末の活用 辞書アプリ	○	○	○	○	○	単語学習ワークシート 内容に関するワークシート ○リスニング問題 ○ライティング活動 ○スピーキング活動（やり取り・発表） ○リーディング 文法学習についてノートにまとめ提出 Workbookの問題を解き提出	○	○	○	10
	E 単元 Lesson 5 【知識及び技能】 関係代名詞、It is ... to 不定詞。またそれらをもとに消滅の危機にある世界の言語について、話し手・書き手の意図を捉えたり、話したり書いたりして伝える技能を身に付ける。	・教材 授業用ワークシート 単語テスト						単語学習ワークシート 内容に関するワークシート ○リスニング問題 ○ライティング活動				

2 学 期	に、積極的に活用し、英語に自信を持って話せるようになることを目指す。 【思考力、判断力、表現力等】 消滅の危機にある言語について聞いたり読んだりしたことを活用しながら、英語以外に学びたい言語について話したり書いたりして伝える。 【学びに向かう力、人間性等】 世界の言語の状況について理解を深め、その意見に対して自分の考えを話したり書いたりして伝えようとする。	教科書 Workbook ・一人1台端末の活用 辞書アプリ	○	○	○	○	○	○スピーキング活動（やり取り・発表） ○リーディング 文法学習についてノートにまとめ提出 Workbookの問題を解き提出	○	○	○	10
	定期考査								○	○		

教科・科目		英語コミュニケーションⅡ				単位数		4 単位		
						対象学年		2 学年		
担当者		1 組	2 組	3 組	4 組	5 組	6 組	7 組		
		笠井	笠井	土田	土田	笠井	大久保	土田		
教科書		My Way								
補助教材		My Way Workbook, Hyper listening								
目標		知識及び技能		思考力、判断力、表現力等			学びに向かう力、人間性等			
教科の目標		言語の知識を深め、それをコミュニケーションにおいて適切に活用できる能力を身に付ける。		場面に応じて様々な話題について、外国語で相手の意図を理解したり、表現したり伝え合ったりできる力を養う。			背景文化への理解を深め、相手に配慮しながら外国語でコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。			
科目の目標		英語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどについて理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる。		コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、英語で情報や考えなどの概要や要点、話し手や書き手の意図などを理解したり表現したり伝え合ったりする力を養う。			英語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に英語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。			
	単元名	単元の具体的な指導目標			指導項目・内容		評価規準		知 思 態	配当時数
1 学期	L1 Dances Around the World	知 SVO, SVOO			・教科書、ワークブック ・ワークシート ・リスニング教材 ・一人1台端末の活用		知 文法、語彙、表現の理解と活用		〇〇〇	8
		思 世界の様々なダンスとその起源や役割を理解する。					思 本文の内容の理解と表現			
		学 ダンスについて自分の意見を言ったり、書いたりする。					態 主体的にコミュニケーションをとる			
	L2 Katsura Sunshine	知 形式主語、目的語のit			・教科書、ワークブック ・ワークシート ・リスニング教材 ・一人1台端末の活用		知 文法、語彙、表現の理解と活用		〇〇〇	8
		思 英語落語への取り組みや工夫について理解する。					思 本文の内容の理解と表現			
		学 日本文化について話したり、書いたりする。					態 主体的にコミュニケーションをとる			
	中間考査							〇〇		1
	L3 Living with Nature	知 現在完了、過去完了			・教科書、ワークブック ・ワークシート ・リスニング教材 ・一人1台端末の活用		知 文法、語彙、表現の理解と活用		〇〇〇	15
		思 滝田明日香さんが行う野生動物の保護活動を理解する。					思 本文の内容の理解と表現			
		学 絶滅の危機にある動植物について話したり、書いたりする。					態 主体的にコミュニケーションをとる			
	L4 Sesame Street	知 SVOC、知覚動詞、使役動詞			・教科書、ワークブック ・ワークシート ・リスニング教材 ・一人1台端末の活用		知 文法、語彙、表現の理解と活用		〇〇〇	16
		思 セサミストリートに込められたメッセージを理解する。					思 本文の内容の理解と表現			
		学 セサミストリートのキャラクターについて話したり、書いたりする。					態 主体的にコミュニケーションをとる			
	期末考査							〇〇		1

2 学期	L5 From Landmines to Herbs	知 関係代名詞、関係代名詞・関係副詞の非制限的用法	・教科書、ワークブック ・ワークシート ・リスニング教材 ・一人1台端末の活用	知 文法、語彙、表現の理解と活用	〇〇〇	12
		思 篠田ちひろさんのカンボジアでの活動について理解する。		思 本文の内容の理解と表現		
		学 参加したいボランティアについて話したり、書いたりする。		態 主体的にコミュニケーションをとる		
	L6 Murals	知 助動詞、助動詞+have+過去分詞、完了不定詞	・教科書、ワークブック ・ワークシート ・リスニング教材 ・一人1台端末の活用	知 文法、語彙、表現の理解と活用	〇〇〇	12
		思 世界中の壁画プロジェクトについて理解する。		思 本文の内容の理解と表現		
		学 校舎の外壁に描きたい絵について話したり、書いたりする。		態 主体的にコミュニケーションをとる		
	中間考査				〇〇	1
	L7 "Englishes" in the World	知 分詞構文、受け身・完了形の分詞構文、付帯状況with	・教科書、ワークブック ・ワークシート ・リスニング教材 ・一人1台端末の活用	知 文法、語彙、表現の理解と活用	〇〇〇	15
		思 世界のさまざまな英語について理解する。		思 本文の内容の理解と表現		
		学 英語の学習方法について話したり、書いたりする。		態 主体的にコミュニケーションをとる		
	L8 Deepika Kurup	知 仮定法過去・過去完了、ifを使わない仮定法	・教科書、ワークブック ・ワークシート ・リスニング教材 ・一人1台端末の活用	知 文法、語彙、表現の理解と活用	〇〇〇	15
		思 世界の水問題とその解決のための取り組みについて理解する。		思 本文の内容の理解と表現		
		学 特別授業に招きたい科学者や社会起業家について話したり、書いたりする。		態 主体的にコミュニケーションをとる		
	期末考査				〇〇	1
3 学期	L9 The World's Poorest President	知 同格のthat、強調構文、倒置、省略	・教科書、ワークブック ・ワークシート ・リスニング教材 ・一人1台端末の活用	知 文法、語彙、表現の理解と活用	〇〇〇	17
		思 ホセ・ムヒカさんの幸せに対する考え方について理解する。		思 本文の内容の理解と表現		
		学 幸せを感じるときについて話したり、書いたりする。		態 主体的にコミュニケーションをとる		
	L10 Living in an E-Society	知 議論でよく使う表現を理解する。	・教科書、ワークブック ・ワークシート ・リスニング教材 ・一人1台端末の活用	知 文法、語彙、表現の理解と活用	〇〇〇	17
		思 eスポーツや電子書籍の長所と短所を理解する。		思 本文の内容の理解と表現		
		学 トピックについて賛成、反対の意見を述べたり、書いたりする。		態 主体的にコミュニケーションをとる		
	期末考査				〇〇	1

指導目標 知=知識及び技能 思=思考力、判断力、表現力等 学=学びに向かう力、人間性等

評価規準 知=知識・技能 思=思考・判断・表現 態=主体的に学習に取り組む態度

教科・科目		外国語 英語コミュニケーションⅢ					単位数		4単位							
							対象学年		3学年							
担当者	1 組		2 組		3 組		4 組		5 組		6 組		7 組		8組	
	大久保		高橋		加藤洋		加藤洋		高橋		川崎		大久保		川崎	
教科書		MY WAY English Communication Ⅲ														
補助教材		MY WAY English Communication Ⅲ, Hyper Listening Pre-Intermediate														
目標		知識及び技能					思考力、判断力、表現力等					学びに向かう力、人間性等				
教科の目標		言語の知識を深め、それをコミュニケーションにおいて適切に活用できる機能を身に付ける。					場面に応じて様々な話題について、外国語で相手の意図を理解したり、表現したり伝え合ったりできる力を養う。					背景文化への理解を深め、相手に配慮しながら外国語でコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。				
科目の目標		英語の音声や語彙、表現、文法、言葉の働きなどについて理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付ける。					コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、英語で情報や考えなどの概要や要点、話し手や書き手の意図などを理解したり表現したり伝え合ったりする力を養う。					英語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に英語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。				
	単元名	単元の具体的な指導目標					指導項目・内容			評価規準				知 思 態	配当時数	
1 学期	Unit 1 Strategy 1,2	知	語彙や文法を理解し、コミュニケーションに活用できる技能を身に付ける。				混成語、ロフトン市についての文章を読む。関連する話題について書く。 言語材料: 必要な情報を読み取り、意味のまとまりを理解する。	知	語彙や文法を理解し、コミュニケーションに活用できる技能を身に付けている。				〇〇〇	10		
		思	概要や要点、話し手や聞き手の意図などを理解したり表現したり伝えあった					思	概要や要点、話し手や聞き手の意図などを理解したり表現したり伝えあった							
		学	外国語でコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。					態	外国語でコミュニケーションを図ろうとしている。							
	Unit 1 Strategy 3, 4	知	語彙や文法を理解し、コミュニケーションに活用できる技能を身に付ける。				空飛ぶ車、昆虫食についての文章を読む。関連する話題について書く。 言語材料: キーワードや内容語から、概要を把握する。	知	語彙や文法を理解し、コミュニケーションに活用できる技能を身に付けている。				〇〇〇	10		
		思	概要や要点、話し手や聞き手の意図などを理解したり表現したり伝えあった					思	概要や要点、話し手や聞き手の意図などを理解したり表現したり伝えあった							
		学	外国語でコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。					態	外国語でコミュニケーションを図ろうとしている。							
	Unit 1 Strategy 5, 6	知	語彙や文法を理解し、コミュニケーションに活用できる技能を身に付ける。				ドラゴンボートレース、プラシボ効果についての文章を読む。関連する話題について書く。 言語材料: 視覚情報を利用して読み取る。	知	語彙や文法を理解し、コミュニケーションに活用できる技能を身に付けている。				〇〇〇	10		
		思	概要や要点、話し手や聞き手の意図などを理解したり表現したり伝えあった					思	概要や要点、話し手や聞き手の意図などを理解したり表現したり伝えあった							
学		外国語でコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。				態		外国語でコミュニケーションを図ろうとしている。								
中間考査													〇〇	1		
Unit 1 Strategy 7, 8	知	語彙や文法を理解し、コミュニケーションに活用できる技能を身に付ける。				マガワ、歌についての文章を読む。関連する話題について書く。 言語材料: 話者や筆者の意図を推測する。	知	語彙や文法を理解し、コミュニケーションに活用できる技能を身に付けている。				〇〇〇	14			
	思	概要や要点、話し手や聞き手の意図などを理解したり表現したり伝えあった					思	概要や要点、話し手や聞き手の意図などを理解したり表現したり伝えあった								
	学	外国語でコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。					態	外国語でコミュニケーションを図ろうとしている。								
Unit 2 Lesson 1, 2	知	語彙や文法を理解し、コミュニケーションに活用できる技能を身に付ける。				値段のないカフェ、一ポニウムについての文章を読む。関連する話題について書く。 言語材料: 関係代名詞、関係副詞	知	語彙や文法を理解し、コミュニケーションに活用できる技能を身に付けている。				〇〇〇	14			
	思	概要や要点、話し手や聞き手の意図などを理解したり表現したり伝えあった					思	概要や要点、話し手や聞き手の意図などを理解したり表現したり伝えあった								
	学	外国語でコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。					態	外国語でコミュニケーションを図ろうとしている。								
期末考査													〇〇	1		

2 学期	Unit 2 Lesson 3, 4	知 語彙や文法を理解し、コミュニケーションに活用できる技能を身に付ける。 思 概要や要点、話し手や聞き手の意図などを理解したり表現したり伝えあった 学 外国語でコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。	お茶の消費量、折り紙についての文章を読む。関連する話題について書く。 言語材料: 関係代名詞、helpの使い方	知 語彙や文法を理解し、コミュニケーションに活用できる技能を身に付けてい 思 概要や要点、話し手や聞き手の意図などを理解したり表現したり伝えあった 態 外国語でコミュニケーションを図ろうとしている。	〇〇〇	15
	Unit 2 Lesson 5, 6	知 語彙や文法を理解し、コミュニケーションに活用できる技能を身に付ける。 思 概要や要点、話し手や聞き手の意図などを理解したり表現したり伝えあった 学 外国語でコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。	英語の綴り、ナスカについての文章を読む。関連する話題について書く。 言語材料: 現在完了進行形、受け身、分詞構文	知 語彙や文法を理解し、コミュニケーションに活用できる技能を身に付けてい 思 概要や要点、話し手や聞き手の意図などを理解したり表現したり伝えあった 態 外国語でコミュニケーションを図ろうとしている。	〇〇〇	15
	中間考査				〇〇	1
	Unit 2 Lesson 7	知 語彙や文法を理解し、コミュニケーションに活用できる技能を身に付ける。 思 概要や要点、話し手や聞き手の意図などを理解したり表現したり伝えあった 学 外国語でコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。	アップサイクルについての文章を読む。関連する話題について書く。 言語材料: 現在完了進行形、分詞構文	知 語彙や文法を理解し、コミュニケーションに活用できる技能を身に付けてい 思 概要や要点、話し手や聞き手の意図などを理解したり表現したり伝えあった 態 外国語でコミュニケーションを図ろうとしている。	〇〇〇	16
	Unit 3 Lesson 8, 9	知 語彙や文法を理解し、コミュニケーションに活用できる技能を身に付ける。 思 概要や要点、話し手や聞き手の意図などを理解したり表現したり伝えあった 学 外国語でコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。	昼寝時間、犬税についての文章を読む。関連する話題について書く。 言語材料: 比較、仮定法	知 語彙や文法を理解し、コミュニケーションに活用できる技能を身に付けてい 思 概要や要点、話し手や聞き手の意図などを理解したり表現したり伝えあった 態 外国語でコミュニケーションを図ろうとしている。	〇〇〇	16
	期末考査				〇〇	1
3 学期	Unit 3 Lesson 10	知 語彙や文法を理解し、コミュニケーションに活用できる技能を身に付ける。 思 概要や要点、話し手や聞き手の意図などを理解したり表現したり伝えあった 学 外国語でコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。	宇宙開発についての文章を読む。関連する話題について書く。 言語材料: 関係代名詞の非制限用法	知 語彙や文法を理解し、コミュニケーションに活用できる技能を身に付けてい 思 概要や要点、話し手や聞き手の意図などを理解したり表現したり伝えあった 態 外国語でコミュニケーションを図ろうとしている。	〇〇〇	16
		知		知	〇〇〇	
		思		思		
		学		態		
					〇〇	

指導目標 知=知識及び技能 思=思考力、判断力、表現力等 学=学びに向かう力、人間性等

評価規準 知=知識・技能 思=思考・判断・表現 態=主体的に学習に取り組む態度

板橋 高等学校 令和7年度（1学年用）教科： 外国語 科目：論理・表現Ⅰ

教科： 外国語 科目： 論理・表現Ⅰ 単位数： 2 単位

対象学年組：第 1 学年 1 組～ 7 組

教科担当者：（1組：岡城, 新村友）（2組：川崎, 新村, 久末）（3組：川崎, 新村友, 久末）（4組：岡城, 新村, 久末）

（5組：岡城, 新村, 久末）（6組：岡城, 新村, 久末）（7組：岡城, 新村, 久末）

使用教科書：（ MY WAY Logic and ExpressionⅠ ）

教科 外国語 の目標：

【知識及び技能】 外国語の表現等を理解し、その知識を実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能を身に付ける。

【思考力、判断力、表現力等】 外国語で情報や考えを的確に理解し、これらを活用して適切に表現することができる力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】 外国語の背景にある文化を理解し、配慮をしつつ主体的にコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

科目 論理・表現Ⅰ の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
英語の音声、句読法、語、連語及び慣用表現、文構造及び文法事項を理解し、その知識を実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能を身に付ける。	日常的な話題や社会的な話題について、英語を聞いたり読んだりして得られた情報や考えなどを活用しながら、話したり書いたりして自分自身の考えなどを適切に表現する力を養う。	ペアやグループで、やり取りを通して、情報を得たり考えを伝え合う中で、多様な考えを受け入れ、相手に配慮をしながら、受信と発信をして互いを高める姿勢を身に付ける。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域					評価基準	知	思	態	配 当 時 数
			聞	読	話 (や)	話 (発)	書					
1 学 期	Lesson 1 【知識及び技能】 現在形 (be動詞・一般動詞) の使い方を身に付ける 【思考力、判断力、表現力等】 会話・発表の基本 【学びに向かう力、人間性等】 自己紹介、話しかける	・指導事項 be動詞と一般動詞の現在形の使い方 ・教材 教科書、ワークブック プリント ・一人1台端末の活用 等 語句調べ	○	○	○	○	○	・be動詞と一般動詞の現在形を用いた文を作れるか ・ノートに必要なことが書かれ、よくまとめられているか ・ペアやグループでの活動に積極的に取り組んでいるか ・発展課題に意欲的に取り組んでいるか	○	○	○	6
	Lesson 2 【知識及び技能】 過去形、進行形 【思考力、判断力、表現力等】 情報の追加、ライティングの基本 【学びに向かう力、人間性等】 学校や町の紹介	・指導事項 be動詞と一般動詞の過去形と進行形の使い方 ・教材 教科書、ワークブック プリント ・一人1台端末の活用 等 語句調べ	○	○	○	○	○	・be動詞と一般動詞の過去形を用いた文を作れるか ・進行形を使う場面が理解できているか ・ノートに必要なことが書かれ、よくまとめられているか ・ペアやグループでの活動に積極的に取り組んでいるか ・発展課題に意欲的に取り組んでいるか	○	○	○	6
	定期考査			○			○		○	○		1
	Lesson 3 【知識及び技能】 未来表現、基本時制のまとめ 【思考力、判断力、表現力等】 予定についての会話 【学びに向かう力、人間性等】 聞き手の注意を引く	・指導事項 未来表現 現在・過去・未来の表現のまとめ ・教材 教科書、ワークブック プリント ・一人1台端末の活用 等	○	○	○	○	○	・現在形、過去形、未来の表現を用いた文を作れるか ・ノートに必要なことが書かれ、よくまとめられているか ・ペアやグループでの活動に積極的に取り組んでいるか ・発展課題に意欲的に取り組んでいるか	○	○	○	6
	Lesson 4 【知識及び技能】 現在完了形 【思考力、判断力、表現力等】 料理の注文、食文化のレポート 【学びに向かう力、人間性等】 例を挙げる	・指導事項 現在完了形の形と使い方 ・教材 教科書、ワークブック ・一人1台端末の活用 等 語句調べ	○	○	○	○	○	・現在完了形を用いた文を作れるか ・ノートに必要なことが書かれ、よくまとめられているか ・ペアやグループでの活動に積極的に取り組んでいるか ・発展課題に意欲的に取り組んでいるか	○	○	○	6
	定期考査			○			○		○	○		1
2 学 期	Lesson 5 【知識及び技能】 助動詞・受動態 【思考力、判断力、表現力等】 道案内、地域の特徴の発表 【学びに向かう力、人間性等】 詳しく説明する	・指導事項 助動詞の使い方 受動態の作り方と使い方 ・教材 教科書、ワークブック ・一人1台端末の活用 等 語句調べ	○	○	○	○	○	・助動詞を用いた文を作れるか ・能動態と受動態の概念が理解できていて、文が作れるか ・ノートに必要なことが書かれ、よくまとめられているか ・ペアやグループでの活動に積極的に取り組んでいるか ・発展課題に意欲的に取り組んでいるか	○	○	○	6
	Lesson 6 【知識及び技能】 不定詞 【思考力、判断力、表現力等】 買い物会話、旅行先からの手紙 【学びに向かう力、人間性等】 手紙やメールでメッセージを送る	・指導事項 不定詞の使い方 ・教材 教科書、ワークブック ・一人1台端末の活用 等 語句調べ メールの作成	○	○	○	○	○	・不定詞を用いた文を作れるか ・ノートに必要なことが書かれ、よくまとめられているか ・ペアやグループでの活動に積極的に取り組んでいるか ・発展課題に意欲的に取り組んでいるか	○	○	○	7
	定期考査			○			○		○	○		1
	Lesson 7 【知識及び技能】 動名詞・分詞 【思考力、判断力、表現力等】 スポーツの試合についての会話 【学びに向かう力、人間性等】 例を挙げる	・指導事項 動名詞と分詞の使い方 ・教材 教科書、ワークブック プリント ・一人1台端末の活用 等 語句調べ	○	○	○	○	○	・動名詞と分詞を使った文を作れるか ・ノートに必要なことが書かれ、よくまとめられているか ・ペアやグループでの活動に積極的に取り組んでいるか ・発展課題に意欲的に取り組んでいるか	○	○	○	7

Lesson 8 【知識及び技能】 比較 【思考力、判断力、表現力等】 紙の本と電子書籍の良さについての会話 【学びに向かう力、人間性等】 相手の意見を受け入れてから、主張する	・指導事項 比較の表現 ・教材 教科書、ワークブック プリント	○	○	○	○	○	・比較の表現を用いた文を作れるか ・ノートに必要なことが書かれ、よくまとめられているか ・ペアやグループでの活動に積極的に取り組んでいるか ・発展課題に意欲的に取り組んでいるか	○	○	○	7
定期考査			○			○		○	○		1

[illegible]

教科・科目		外国語 ・ 論理・表現Ⅱ					単位数		2 単位	
							対象学年		2 学年	
担当者		1 組	2 組	3 組	4 組	5 組	6 組	7 組		
		新村友	土田	久末	笠井	久末	土田	笠井		
教科書		MY WAY Logic and Expression Ⅱ								
補助教材		MY WAY Logic and Expression Ⅱ WORKBOOK ・ LEAP Basic ・ LEAP Basic 活用ノート 2								
目標		知識及び技能			思考力、判断力、表現力等		学びに向かう力、人間性等			
教科の目標		外国語の表現等を理解し、その知識を実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能を身に付ける。			外国語で情報や考え、意図を的確に理解し、これらを活用して適切に表現することができる力を養う。		外国語の背景にある文化を理解し、他者へ配慮しながら主体的にコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。			
科目の目標		目標文法を理解するとともに、使用される語彙や語句を理解し、その知識を実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能を身に付ける。			英語を聞いたり読んだりして得られた情報や考えなどを活用しながら、話したり書いたりして自分自身の考えなどを適切に表現する力を養う。		ペアやグループでのやり取りを通して、情報を得たり考えを伝え合う中で、多様な考えを受け入れ、相手に配慮をしながら、受信と発信をして互いを高める姿勢を身に付ける。			
	単元名	単元の具体的な指導目標			指導項目・内容	評価規準		知 思 態	配当時数	
1 学期	Lesson 1 I Love My Country!	知: 目標文法について理解する			現在完了形・過去完了形 未来を表す表現 自分の経験を語る 好きな物や場所について表現する	知: 目標文法を用いた問題演習に取り組むことができる		〇〇〇	6	
		思: 目標文法を用いて、適切に話したり書いたりする				思: 目標文法を用いて会話のやり取りが出来る				
		学: ペアワークやグループワークに主体的に取り組む				態: ペアワークやグループワークに主体的に取り組み、会話を続けることができる				
	Lesson 2 The New Wave of Sports	知: 目標文法について理解する			助動詞の表現 助動詞＋have＋過去分詞 be動詞＋to不定詞 週末の予定について語る 新しいスポーツの紹介	知: 目標文法を用いた問題演習に取り組むことができる		〇〇〇	6	
		思: 目標文法を用いて、適切に話したり書いたりする				思: 目標文法を用いて会話のやり取りが出来る				
		学: ペアワークやグループワークに主体的に取り組む				態: ペアワークやグループワークに主体的に取り組み、会話を続けることができる				
	中間考査								〇〇	1
	Lesson 3 The Future of Technology	知: 目標文法について理解する			受動態 不定詞 印象深い授業を語る 贈り物について説明する	知: 目標文法を用いた問題演習に取り組むことができる		〇〇〇	6	
		思: 目標文法を用いて、適切に話したり書いたりする				思: 目標文法を用いて会話のやり取りが出来る				
		学: ペアワークやグループワークに主体的に取り組む				態: ペアワークやグループワークに主体的に取り組み、会話を続けることができる				
	Lesson 4 Rediscover Kabuki	知: 目標文法について理解する			不定詞 知覚動詞・使役動詞 日本の文化を紹介する	知: 目標文法を用いた問題演習に取り組むことができる		〇〇〇	6	
		思: 目標文法を用いて、適切に話したり書いたりする				思: 目標文法を用いて会話のやり取りが出来る				
		学: ペアワークやグループワークに主体的に取り組む				態: ペアワークやグループワークに主体的に取り組み、会話を続けることができる				
	期末考査								〇〇	1

2 学期	Lesson 5 Will Our Lives Change with AI?	知: 目標文法について理解する	動名詞 分詞構文 科学技術を紹介する 社会の状況と職業を語る	知: 目標文法を用いた問題演習に取り組む ことが出来る	〇〇〇	6
		思: 目標文法を用いて、適切に話したり書 いたりする		思: 目標文法を用いて会話のやり取りが 出来る		
		学: ペアワークやグループワークに主体的 に取り組む		態: ペアワークやグループワークに主体的 に取り組み、会話を続けることが出来る		
	Lesson 6 Experience Madagascar's Wildlife	知: 目標文法について理解する	比較 大きさなどを身近なもの に例える 有名な場所を紹介する	知: 目標文法を用いた問題演習に取り組む ことが出来る	〇〇〇	6
		思: 目標文法を用いて、適切に話したり書 いたりする		思: 目標文法を用いて会話のやり取りが 出来る		
		学: ペアワークやグループワークに主体的 に取り組む		態: ペアワークやグループワークに主体的 に取り組み、会話を続けることが出来る		
	中間考査				〇〇	1
	Lesson 7 Can We Go and Live on Mars?	知: 目標文法について理解する	関係代名詞・関係副詞 火星について会話する	知: 目標文法を用いた問題演習に取り組む ことが出来る	〇〇〇	6
		思: 目標文法を用いて、適切に話したり書 いたりする		思: 目標文法を用いて会話のやり取りが 出来る		
		学: ペアワークやグループワークに主体的 に取り組む		態: ペアワークやグループワークに主体的 に取り組み、会話を続けることが出来る		
	Lesson 8 Language and Society	知: 目標文法について理解する	仮定法 多種多様な言語について 語る	知: 目標文法を用いた問題演習に取り組む ことが出来る	〇〇〇	7
		思: 目標文法を用いて、適切に話したり書 いたりする		思: 目標文法を用いて会話のやり取りが 出来る		
		学: ペアワークやグループワークに主体的 に取り組む		態: ペアワークやグループワークに主体的 に取り組み、会話を続けることが出来る		
	期末考査				〇〇	1
3 学期	Lesson 9 Send Our Love to the World	知: 目標文法について理解する	否定の表現 代名詞を使った表現 SDG s について語る	知: 目標文法を用いた問題演習に取り組む ことが出来る	〇〇〇	8
		思: 目標文法を用いて、適切に話したり書 いたりする		思: 目標文法を用いて会話のやり取りが 出来る		
		学: ペアワークやグループワークに主体的 に取り組む		態: ペアワークやグループワークに主体的 に取り組み、会話を続けることが出来る		
	Lesson 10 Follow in Our Hero's Footsteps	知: 目標文法について理解する	無生物主語構文 thatを使った表現 関心のある人物を紹介す る	知: 目標文法を用いた問題演習に取り組む ことが出来る	〇〇〇	8
		思: 目標文法を用いて、適切に話したり書 いたりする		思: 目標文法を用いて会話のやり取りが 出来る		
		学: ペアワークやグループワークに主体的 に取り組む		態: ペアワークやグループワークに主体的 に取り組み、会話を続けることが出来る		
	期末考査				〇〇	1

指導目標 知=知識及び技能 思=思考力、判断力、表現力等 学=学びに向かう力、人間性等

評価規準 知=知識・技能 思=思考・判断・表現 態=主体的に学習に取り組む態度

教科・科目		外国語・論理・表現Ⅲ					単位数		2 単位		
							対象学年		3 学年		
担当者		1 組	2 組	3 組	4 組	5 組	6 組	7 組	8 組		
		高橋	久末	大久保	久末	加藤洋	久末	加藤洋	大久保		
教科書		MY WAY Logic and Expression Ⅲ									
補助教材		MY WAY Logic and Expression Ⅲ WORKBOOK									
目標		知識及び技能			思考力、判断力、表現力等			学びに向かう力、人間性等			
教科の目標		目標の言語材料について、表現の意味や働きを理解し、適切に使うことが出来る。			目標の題材について、情報や自分の考え、気持ちを伝えあったり、書くことが出来る。			情報や自分の考え、気持ちを伝えあおうとしたり、書こうとしたりしている。			
科目の目標		基本的な文法事項を確認し、さまざまな表現を習得して、正しい英語を書けるようにする。			自分が相手に伝えたい内容を考えて、学習した表現を用いながら文を正しく組み立てることができる。			これまでに学習したさまざまな表現を活用し、いろいろな状況で的確に伝えられるようにしている。			
	単元名	単元の具体的な指導目標			指導項目・内容		評価規準		知 思 態	配当時数	
1 学期	Lesson 1 Survey Results	知 表現の意味や働きを理解し、適切に使うことができる。			動詞の種類について学ぶ。	知 表現の意味や働きを理解し、適切に使うことができる。		〇〇〇	7		
		思 文を正しく組み立てることができる。				思 文を正しく組み立てることができる。					
		学 学習内容を積極的に用いようとしている。				態 学習内容を積極的に用いようとしている。					
	Lesson2 Writing an Email	知 表現の意味や働きを理解し、適切に使うことができる。			時制について学ぶ。	知 表現の意味や働きを理解し、適切に使うことができる。		〇〇〇	7		
		思 文を正しく組み立てることができる。				思 文を正しく組み立てることができる。					
		学 学習内容を積極的に用いようとしている。				態 学習内容を積極的に用いようとしている。					
	中間考査					L1,2の理解度を確認する。		〇〇	1		
	Lesson 3 Writing a Blog	知 表現の意味や働きを理解し、適切に使うことができる。			助動詞について学ぶ。	知 表現の意味や働きを理解し、適切に使うことができる。		〇〇〇	8		
		思 文を正しく組み立てることができる。				思 文を正しく組み立てることができる。					
		学 学習内容を積極的に用いようとしている。				態 学習内容を積極的に用いようとしている。					
Lesson 4 Describing Activities	知 表現の意味や働きを理解し、適切に使うことができる。			不定詞・動名詞について学ぶ。	知 表現の意味や働きを理解し、適切に使うことができる。		〇〇〇	8			
	思 文を正しく組み立てることができる。				思 文を正しく組み立てることができる。						
	学 学習内容を積極的に用いようとしている。				態 学習内容を積極的に用いようとしている。						
期末考査					L3.4また一学期の範囲の理解度を確認する		〇〇	1			

2 学期	Lesson 5 Suggesting What to Buy	知 表現の意味や働きを理解し、適切に使うことができる。	分詞・分詞構文について学ぶ。	知 表現の意味や働きを理解し、適切に使うことができる。	〇〇〇	8
		思 文を正しく組み立てることができる。		思 文を正しく組み立てることができる。		
		学 学習内容を積極的に用いようとしている。		態 学習内容を積極的に用いようとしている。		
	Lesson 6 Making a Proposal	知 表現の意味や働きを理解し、適切に使うことができる。	比較について学ぶ。	知 表現の意味や働きを理解し、適切に使うことができる。	〇〇〇	8
		思 文を正しく組み立てることができる。		思 文を正しく組み立てることができる。		
		学 学習内容を積極的に用いようとしている。		態 学習内容を積極的に用いようとしている。		
	中間考査			L5.6の理解度を確認する。	〇〇	1
	Lesson 7 Making a Speech	知 表現の意味や働きを理解し、適切に使うことができる。	関係詞について学ぶ。	知 表現の意味や働きを理解し、適切に使うことができる。	〇〇〇	9
		思 文を正しく組み立てることができる。		思 文を正しく組み立てることができる。		
		学 学習内容を積極的に用いようとしている。		態 学習内容を積極的に用いようとしている。		
	Lesson 8 Writing an invitation	知 表現の意味や働きを理解し、適切に使うことができる。	仮定法について学ぶ。	知 表現の意味や働きを理解し、適切に使うことができる。	〇〇〇	8
		思 文を正しく組み立てることができる。		思 文を正しく組み立てることができる。		
		学 学習内容を積極的に用いようとしている。		態 学習内容を積極的に用いようとしている。		
	期末考査			L7.8また二学期の範囲の理解度を確認する	〇〇	1
3 学期	Lesson 9 Suggesting a Solution	知 表現の意味や働きを理解し、適切に使うことができる。	名詞、代名詞について学ぶ。	知 表現の意味や働きを理解し、適切に使うことができる。	〇〇〇	3
		思 文を正しく組み立てることができる。		思 文を正しく組み立てることができる。		
		学 学習内容を積極的に用いようとしている。		態 学習内容を積極的に用いようとしている。		
		知		知	〇〇〇	
		思		思		
		学		態		
	期末考査				〇〇	

指導目標 知=知識及び技能 思=思考力、判断力、表現力等 学=学びに向かう力、人間性等

評価規準 知=知識・技能 思=思考・判断・表現 態=主体的に学習に取り組む態度

教科・科目		外国語・英語演習					単位数		2 単位		
							対象学年		3 学年		
担当者	A 枠		B 枠		C 枠						
	加藤洋		高橋		加藤洋						
教科書											
補助教材		SWITCH2・3、 英文法・語法Engage									
目標		知識及び技能			思考力、判断力、表現力等			学びに向かう力、人間性等			
教科の目標		長文読解、文法、語法、語彙、要約文の問題に主体的に取り組み、要約力、速読力を養成する。			英語長文を読み、情報や考えなどを的確に読み取り理解したり、問題に沿った解答を内容についてたずねる問題に取り組み、問題対応力を磨く。。			様々な分野をテーマにした英文を読解することで、その背景にある文化・歴史・生活・自然・科学・環境・経済などへの理解を自主的に深める。			
科目の目標		入試英語の標準的な長文読解力を養成するため、入試傾向をふまえたテーマの中から長文を読ませる。			論旨を見失わないように1つ1つの文を正しく理解し、全体の概要や要点を把握する。問題を正しく読み取り、的確な表現で 解答する力をつける。			予習・復習の推奨と時間ごとのテストにより学習へ向かう意欲、継続力を養う。			
	単元名	単元の具体的な指導目標			指導項目・内容		評価規準		知 思 態	配当時数	
1 学期	SWITCH 2 Unit 1	知	文法・語法の学習、長文の読み方			キーワードに注目して主題をお読み取る	知	筆記テスト		〇〇〇	2
		思	長文内容、問題の読み取り				思	内容を問う問題への解答			
		学	自主的に調べ、復習する				態	チェックノートの完成			
	SWITCH 2 Unit 2,3	知	文法・語法の学習、長文の読み方			イベント案内から必要な情報を抽出する 逆接・対照のディスコースマーカーを読み解く	知	筆記テスト		〇〇〇	3
		思	長文内容、問題の読み取り				思	内容を問う問題への解答			
		学	自主的に調べ、復習する				態	チェックノートの完成			
	SWITCH 2 Unit 4,5	知	文法・語法の学習、長文の読み方			列挙のディスコースマーカーを読み解く 意見を見抜く	知	筆記テスト		〇〇〇	3
		思	長文内容、問題の読み取り				思	内容を問う問題への解答			
		学	自主的に調べ、復習する				態	チェックノートの完成			
	SWITCH 2 Unit 6,7	知	文法・語法の学習、長文の読み方			段落の主題文 結論・結果のディスコースマーカーを読み解く	知	筆記テスト		〇〇〇	3
		思	長文内容、問題の読み取り				思	内容を問う問題への解答			
		学	自主的に調べ、復習する				態	チェックノートの完成			
	中間考査										1
	SWITCH 2 Unit 8,9	知	文法・語法の学習、長文の読み方			調査研究の対象や結果を探るときに目をつける動詞 疑問詞＋不定詞の働き	知	筆記テスト		〇〇〇	3
		思	長文内容、問題の読み取り				思	内容を問う問題への解答			
		学	自主的に調べ、復習する				態	チェックノートの完成			
SWITCH 2 Unit 10,11	知	文法・語法の学習、長文の読み方			fewとlittleの意味 欠けている要素を補って英文を読む	知	筆記テスト		〇〇〇	4	
	思	長文内容、問題の読み取り				思	内容を問う問題への解答				
	学	自主的に調べ、復習する				態	チェックノートの完成				
SWITCH 2 Unit 12,13	知	文法・語法の学習、長文の読み方			複合関係代名詞の意味と働き 調査・研究に関する英文の読み方	知	筆記テスト		〇〇〇	4	
	思	長文内容、問題の読み取り				思	内容を問う問題への解答				
	学	自主的に調べ、復習する				態	チェックノートの完成				
SWITCH 2 Unit 14		知	文法・語法の学習、長文の読み方			関係代名詞の意味と働き	知	筆記テスト			

	SWITCH 2 Unit 14,15	思 長文内容、問題の読み取り	関係代名詞の意味と働き 比喩表現を読み解く	思 内容を問う問題への解答	〇〇〇	4
		学 自主的に調べ、復習する		態 チェックノートの完成		
	期末考査	SWITCH2・3, 英文法・語法Engage			〇〇	1

2 学期	SWITCH 3 Unit 1,2	知 文法・語法の学習、長文の読み方	議論型の英文の読み方 問題提起型の文章の読み方	知 筆記テスト	〇〇〇	4
		思 長文内容、問題の読み取り		思 内容を問う問題への解答		
		学 自主的に調べ、復習する		態 チェックノートの完成		
	SWITCH 3 Unit 3	知 文法・語法の学習、長文の読み方	筆者の主張のトーンの読み取り	知 筆記テスト	〇〇〇	3
		思 長文内容、問題の読み取り		思 内容を問う問題への解答		
		学 自主的に調べ、復習する		態 チェックノートの完成		
	SWITCH 3 Unit 4	知 文法・語法の学習、長文の読み方	主題→解説→主題の言い直し展開型の文章の読み方	知 筆記テスト	〇〇〇	3
		思 長文内容、問題の読み取り		思 内容を問う問題への解答		
		学 自主的に調べ、復習する		態 チェックノートの完成		
	SWITCH 3 Unit 5	知 文法・語法の学習、長文の読み方	スキミングを使った読み方	知 筆記テスト	〇〇〇	3
		思 長文内容、問題の読み取り		思 内容を問う問題への解答		
		学 自主的に調べ、復習する		態 チェックノートの完成		
	SWITCH 3 Unit 6	知 文法・語法の学習、長文の読み方	比較・対照展開型の文章の読み方	知 筆記テスト	〇〇〇	3
		思 長文内容、問題の読み取り		思 内容を問う問題への解答		
		学 自主的に調べ、復習する		態 チェックノートの完成		
	中間考査					
	SWITCH 3 Unit 7	知 文法・語法の学習、長文の読み方	否定語を用いない否定表現	知 筆記テスト	〇〇〇	3
		思 長文内容、問題の読み取り		思 内容を問う問題への解答		
		学 自主的に調べ、復習する		態 チェックノートの完成		
	SWITCH 3 Unit 8	知 文法・語法の学習、長文の読み方	無生物主語構文	知 筆記テスト	〇〇〇	3
		思 長文内容、問題の読み取り		思 内容を問う問題への解答		
		学 自主的に調べ、復習する		態 チェックノートの完成		
	SWITCH 3 Unit 9	知 文法・語法の学習、長文の読み方	助動詞wouldの用法	知 筆記テスト	〇〇〇	3
		思 長文内容、問題の読み取り		思 内容を問う問題への解答		
		学 自主的に調べ、復習する		態 チェックノートの完成		
	SWITCH 3 Unit 10	知 文法・語法の学習、長文の読み方	付帯状況を表すwith+名詞+分詞	知 筆記テスト	〇〇〇	3
		思 長文内容、問題の読み取り		思 内容を問う問題への解答		
		学 自主的に調べ、復習する		態 チェックノートの完成		
	SWITCH 3 Unit 11	知 文法・語法の学習、長文の読み方	時系列展開型の文の読解	知 筆記テスト	〇〇〇	3
		思 長文内容、問題の読み取り		思 内容を問う問題への解答		
		学 自主的に調べ、復習する		態 チェックノートの完成		
	SWITCH 3 Unit 12	知 文法・語法の学習、長文の読み方	譲歩のディスコースマーカー	知 筆記テスト	〇〇〇	3
		思 長文内容、問題の読み取り		思 内容を問う問題への解答		
		学 自主的に調べ、復習する		態 チェックノートの完成		
	期末考査				〇〇	1

3 学期	SWITCH 3 Unit 13	知 文法・語法の学習、長文の読み方	図表を読み解く	知 筆記テスト	〇〇〇	2
		思 長文内容、問題の読み取り		思 内容を問う問題への解答		
		学 自主的に調べ、復習する		態 チェックノートの完成		
	SWITCH 3 Unit 14	知 文法・語法の学習、長文の読み方	エッセイを読む	知 筆記テスト	〇〇〇	3
		思 長文内容、問題の読み取り		思 内容を問う問題への解答		
		学 自主的に調べ、復習する		態 チェックノートの完成		
	SWITCH 3 Unit 15	知 文法・語法の学習、長文の読み方	社会的な問題に関する論 説文を読み解く 動名詞の意味上の主語	知 筆記テスト	〇〇〇	2
		思 長文内容、問題の読み取り		思 内容を問う問題への解答		
		学 自主的に調べ、復習する		態 チェックノートの完成		

指導目標 知=知識及び技能 思=思考力、判断力、表現力等 学=学びに向かう力、人間性等

評価規準 知=知識・技能 思=思考・判断・表現 態=主体的に学習に取り組む態度

教科・科目		外国語・教養英語					単位数	2単位	
							対象学年		3学年
担当者		C選択							
		高橋							
教科書									
補助教材		Speak Up Now / Watching NEWS							
目標		知識及び技能		思考力、判断力、表現力等		学びに向かう力、人間性等			
教科の目標		言語の知識を深め、それをコミュニケーションにおいて適切に活用できる機能を身に付ける。		場面に応じて様々な話題について、外国語で相手の意図を理解したり、表現したり伝え合ったりできる力を養う。		背景文化への理解を深め、相手に配慮しながら外国語でコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。			
科目の目標		言語の知識を深め、適切に会話する。 言語の知識を深め、英文を読む。		場面に応じて様々な話題について、表現したり伝えあったりする。 読んだ英文に関連する話題について、賛否等の意見を話したり書いたりする。		背景文化への理解を深め、外国語でコミュニケーションを図ろうとする。			
	単元名	単元の具体的な指導目標		指導項目・内容	評価規準		知 思 態	配当時数	
1 学期	Watching NEWS Lesson 1, 2	知 辞書を活用しながら、英文を読む。		人・世界	知 辞書を活用しながら、英文を読むことが出来る。		〇〇〇	8	
		思 読んだ英文に関連する話題について、賛否等の意見を話したり書いたりする			思 読んだ英文に関連する話題について、賛否等の意見を話したり書いたりする				
		学 背景文化への理解を深め、外国語でコミュニケーションを図ろうとする。			学 背景文化への理解を深め、外国語でコミュニケーションを図ろうとしてい				
	Watching NEWS Lesson 3, 4	知 辞書を活用しながら、英文を読む。		動物・文化	知 辞書を活用しながら、英文を読むことが出来る。		〇〇〇	8	
		思 読んだ英文に関連する話題について、賛否等の意見を話したり書いたりする			思 読んだ英文に関連する話題について、賛否等の意見を話したり書いたりする				
		学 背景文化への理解を深め、外国語でコミュニケーションを図ろうとする。			学 背景文化への理解を深め、外国語でコミュニケーションを図ろうとしてい				
	Speak Up Now Lesson 1	知 言語の知識を深め、適切に会話する。		自己紹介する	知 言語の知識を深め、適切に会話できる。		〇〇〇	2	
		思 場面に応じて様々な話題について、表現したり伝えあったりする。			思 場面に応じて様々な話題について、表現したり伝えあったりすることが出来				
		学 背景文化への理解を深め、外国語でコミュニケーションを図ろうとする。			学 背景文化への理解を深め、外国語でコミュニケーションを図ろうとしてい				
	Speak Up Now Lesson 2	知 言語の知識を深め、適切に会話する。		物を描写する	知 言語の知識を深め、適切に会話できる。		〇〇〇	2	
		思 場面に応じて様々な話題について、表現したり伝えあったりする。			思 場面に応じて様々な話題について、表現したり伝えあったりすることが出来				
		学 背景文化への理解を深め、外国語でコミュニケーションを図ろうとする。			学 背景文化への理解を深め、外国語でコミュニケーションを図ろうとしてい				
Speak Up Now Lesson 3	知 言語の知識を深め、適切に会話する。		好き嫌いについて話す	知 言語の知識を深め、適切に会話できる。		〇〇〇	2		
	思 場面に応じて様々な話題について、表現したり伝えあったりする。			思 場面に応じて様々な話題について、表現したり伝えあったりすることが出来					
	学 背景文化への理解を深め、外国語でコミュニケーションを図ろうとする。			学 背景文化への理解を深め、外国語でコミュニケーションを図ろうとしてい					
Speak Up Now Lesson 4	知 言語の知識を深め、適切に会話する。		連絡に関するやりとりをする	知 言語の知識を深め、適切に会話できる。		〇〇〇	2		
	思 場面に応じて様々な話題について、表現したり伝えあったりする。			思 場面に応じて様々な話題について、表現したり伝えあったりすることが出来					
	学 背景文化への理解を深め、外国語でコミュニケーションを図ろうとする。			学 背景文化への理解を深め、外国語でコミュニケーションを図ろうとしてい					

	Speak Up Now Lesson 5	知 言語の知識を深め、適切に会話する。 思 場面に応じて様々な話題について、表現したり伝えあったりする。 学 背景文化への理解を深め、外国語でコミュニケーションを図ろうとする。	今していることについて話す	知 言語の知識を深め、適切に会話できる。 思 場面に応じて様々な話題について、表現したり伝えあったりすることが出来る。 学 背景文化への理解を深め、外国語でコミュニケーションを図ろうとしてい	〇〇〇	2
	期末考査				〇〇	
2学期	Watching NEWS Lessson 5, 6	知 辞書を活用しながら、英文を読む。 思 読んだ英文に関連する話題について、賛否等の意見を話したり書いたりす 学 背景文化への理解を深め、外国語でコミュニケーションを図ろうとする。	社会・自然	知 辞書を活用しながら、英文を読むことが出来る。 思 読んだ英文に関連する話題について、賛否等の意見を話したり書いたりす 学 背景文化への理解を深め、外国語でコミュニケーションを図ろうとしてい	〇〇〇	6
	Watching NEWS Lessson 7, 8	知 辞書を活用しながら、英文を読む。 思 読んだ英文に関連する話題について、賛否等の意見を話したり書いたりす 学 背景文化への理解を深め、外国語でコミュニケーションを図ろうとする。	人・文化	知 辞書を活用しながら、英文を読むことが出来る。 思 読んだ英文に関連する話題について、賛否等の意見を話したり書いたりす 学 背景文化への理解を深め、外国語でコミュニケーションを図ろうとしてい	〇〇〇	6
	Watching NEWS Lessson 9, 10	知 辞書を活用しながら、英文を読む。 思 読んだ英文に関連する話題について、賛否等の意見を話したり書いたりす 学 背景文化への理解を深め、外国語でコミュニケーションを図ろうとする。	自然・科学	知 辞書を活用しながら、英文を読むことが出来る。 思 読んだ英文に関連する話題について、賛否等の意見を話したり書いたりす 学 背景文化への理解を深め、外国語でコミュニケーションを図ろうとしてい	〇〇〇	6
	Speak Up Now Lesson 6	知 言語の知識を深め、適切に会話する。 思 場面に応じて様々な話題について、表現したり伝えあったりする。 学 背景文化への理解を深め、外国語でコミュニケーションを図ろうとする。	2つ以上のものを比べて話す	知 言語の知識を深め、適切に会話できる。 思 場面に応じて様々な話題について、表現したり伝えあったりすることが出来る。 学 背景文化への理解を深め、外国語でコミュニケーションを図ろうとしてい	〇〇〇	2
	Speak Up Now Lesson 7	知 言語の知識を深め、適切に会話する。 思 場面に応じて様々な話題について、表現したり伝えあったりする。 学 背景文化への理解を深め、外国語でコミュニケーションを図ろうとする。	出来ることを伝える	知 言語の知識を深め、適切に会話できる。 思 場面に応じて様々な話題について、表現したり伝えあったりすることが出来る。 学 背景文化への理解を深め、外国語でコミュニケーションを図ろうとしてい	〇〇〇	2
	Speak Up Now Lesson 8	知 言語の知識を深め、適切に会話する。 思 場面に応じて様々な話題について、表現したり伝えあったりする。 学 背景文化への理解を深め、外国語でコミュニケーションを図ろうとする。	手伝ってほしいことを伝える	知 言語の知識を深め、適切に会話できる。 思 場面に応じて様々な話題について、表現したり伝えあったりすることが出来る。 学 背景文化への理解を深め、外国語でコミュニケーションを図ろうとしてい	〇〇〇	2
	Speak Up Now Lesson 9	知 言語の知識を深め、適切に会話する。 思 場面に応じて様々な話題について、表現したり伝えあったりする。 学 背景文化への理解を深め、外国語でコミュニケーションを図ろうとする。	すべきことについて話す	知 言語の知識を深め、適切に会話できる。 思 場面に応じて様々な話題について、表現したり伝えあったりすることが出来る。 学 背景文化への理解を深め、外国語でコミュニケーションを図ろうとしてい	〇〇〇	2
	Speak Up Now Lesson 10	知 言語の知識を深め、適切に会話する。 思 場面に応じて様々な話題について、表現したり伝えあったりする。 学 背景文化への理解を深め、外国語でコミュニケーションを図ろうとする。	予定や意向について話す	知 言語の知識を深め、適切に会話できる。 思 場面に応じて様々な話題について、表現したり伝えあったりすることが出来る。 学 背景文化への理解を深め、外国語でコミュニケーションを図ろうとしてい	〇〇〇	2
	Speak Up Now Lesson 11	知 言語の知識を深め、適切に会話する。 思 場面に応じて様々な話題について、表現したり伝えあったりする。 学 背景文化への理解を深め、外国語でコミュニケーションを図ろうとする。	完了したことについて話す	知 言語の知識を深め、適切に会話できる。 思 場面に応じて様々な話題について、表現したり伝えあったりすることが出来る。 学 背景文化への理解を深め、外国語でコミュニケーションを図ろうとしてい	〇〇〇	2

	Speak Up Now Lesson 12	知 言語の知識を深め、適切に会話する。 思 場面に応じて様々な話題について、表現したり伝えあったりする。 学 背景文化への理解を深め、外国語でコミュニケーションを図ろうとする。	経験したことについて話す	知 言語の知識を深め、適切に会話できる。 思 場面に応じて様々な話題について、表現したり伝えあったりすることが出来る。 学 背景文化への理解を深め、外国語でコミュニケーションを図ろうとしてい	〇〇〇	2
	期末考査				〇〇	
3 学期	Watching NEWS Lesson 11, 12	知 辞書を活用しながら、英文を読む。 思 読んだ英文に関連する話題について、賛否等の意見を話したり書いたりする。 学 背景文化への理解を深め、外国語でコミュニケーションを図ろうとする。	環境・科学	知 辞書を活用しながら、英文を読むことが出来る。 思 読んだ英文に関連する話題について、賛否等の意見を話したり書いたりする。 学 背景文化への理解を深め、外国語でコミュニケーションを図ろうとしてい	〇〇〇	6
	Speak Up Now Lesson 13	知 言語の知識を深め、適切に会話する。 思 場面に応じて様々な話題について、表現したり伝えあったりする。 学 背景文化への理解を深め、外国語でコミュニケーションを図ろうとする。	「～される」という表現をする	知 言語の知識を深め、適切に会話できる。 思 場面に応じて様々な話題について、表現したり伝えあったりすることが出来る。 学 背景文化への理解を深め、外国語でコミュニケーションを図ろうとしてい	〇〇〇	2
	Speak Up Now Lesson 14	知 言語の知識を深め、適切に会話する。 思 場面に応じて様々な話題について、表現したり伝えあったりする。 学 背景文化への理解を深め、外国語でコミュニケーションを図ろうとする。	「もし～なら…だ」という話をする	知 言語の知識を深め、適切に会話できる。 思 場面に応じて様々な話題について、表現したり伝えあったりすることが出来る。 学 背景文化への理解を深め、外国語でコミュニケーションを図ろうとしてい	〇〇〇	2
	Speak Up Now Lesson 15	知 言語の知識を深め、適切に会話する。 思 場面に応じて様々な話題について、表現したり伝えあったりする。 学 背景文化への理解を深め、外国語でコミュニケーションを図ろうとする。	人やものについて関係詞節を使って説明する	知 言語の知識を深め、適切に会話できる。 思 場面に応じて様々な話題について、表現したり伝えあったりすることが出来る。 学 背景文化への理解を深め、外国語でコミュニケーションを図ろうとしてい	〇〇〇	2

指導目標 知=知識及び技能 思=思考力、判断力、表現力等 学=学びに向かう力、人間性等

評価規準 知=知識・技能 思=思考・判断・表現 態=主体的に学習に取り組む態度